

留学体験レポート

国際学部 2年 桑本 野乃花

1.はじめに

初めての海外、寮生活に多くの不安がありました。しかし、アメリカ留学を通して、多くの体験をすることができました。そのことについてこれから述べていきたいと思います。

2.アメリカでの食生活について

大学の食堂は3つありました。3つの食堂は大学の学生証で利用することができました。バイキング形式になっているので、好きな料理を食べることができました。朝は、スクランブルエッグ、昼はサンドイッチなどを食べていました。また、食堂の料理に飽きた時には大学内にあるファストフード店などで食事をしました。

3. 寮生活について

最初は、寮生活が不安でした。しかし、寮にいる人はフレンドリーで挨拶をしてくれる優しい人が多く、安心して生活を送ることができました。部屋は2人部屋でシャワーとトイレはスイートメイトと共用でした。現地に着いてからすぐに Walmart に行く機会があり、日用品を揃えることができました。また、Walmart は毎週火曜日に大学からバスが出ていたので買い物に行っていました。寮には、キッチンと洗濯機があり使用することができました。洗濯機は、夜の時間帯は混んでいました。寮の設備が整っていたので、外の気温がとても低かった冬でも暖かく過ごすことができました。夜中に突然サイレンが鳴ったのは驚きましたが、それ以外は快適に過ごせました。

4. イベントについて

アメリカに着いてからイベントが多いと感じました。大学の先生方が留学生のために、アメリカンフットボールの観戦や映画館、ポーリングなどのイベントをたくさん用意してくれました。その他に、日本人がつくった JSO(Japanese Student Organization)に参加すると様々なイベントを通して外国人と関わることができました。そこでは、日本の文化である折り紙や書道を外国人に紹介する機会がありました。また、フードフェスタと呼ばれるイベントでは、様々な国の料理を楽しみました。アメリカには Thanksgiving day という1週間ほどの休みがあり、その期間にホストファミリー家にお邪魔して、アメリカの伝統的な料理を食べながらお話をしました。ホストファミリーは優しく楽しい時間を過ごしました。

5. おわりに

外から日本を見たことで、日本の便利なところや良さも再発見することができたと思います。普段から日本にいと当たり前になっていることでも、違っていたので、新鮮に感じ

ました。英語力の向上だけでなく、アメリカでしかできない貴重な経験や体験をすることができました。多くの人からの支えによってアメリカ留学で貴重な体験をすることができて感謝しています。この感謝の気持ちを忘れずにこれからの大学生活をより充実したものにしていきたいです。